



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第6号
令和4年9月15日

前期後半がスタートしました！

各教室の電子黒板が変わりました（55型→65型大型ディスプレイへ）

夏休み中に、各学級の電子黒板を新しくしていただきました。ディスプレイサイズが大きくなり、画面が明るく、反射が少なく、スピーカー性能も向上しましたので、子ども達にとって大変画面が見やすくなり、学習の充実が図れています。iPad とつなぎなが



らの機能もあり、学校では、ますますICT化が進みます。授業では、資料提示や友達の考えが書かれたノートやプリントの提示、新しい漢字や英語の単語や発音等この電子黒板を使って学習することがたくさんあります。また、個人のiPadも学習で活用するときがあります。iPadは、いつでも活用できるように、ご家庭で充電をしていただき、毎日持たせていただきますようお願いいたします。

1日の始まりは「全校一斉読書」から

夏休み明けから、毎朝（特別日課等を除く）、学校生活を落ち着いてスタートできるように「全校一斉読書」をしています。読書の時間は、5分間しかありませんが、学校が静まり返る中でどの子どもも集中して読書をしています。子どもの読書は、集中力が養われたり、人の気持ちを理解できるようになったり、言語能力を高めたりする効果があると言われています。この読書活動を通して、一人一人の豊かな心の育成に努めていきたいと思えます。

夏休みの「たからもの」

子ども達は、長い夏休みの間に取り組んだことを学級のみんなに話してくれました。工作や絵画、科学作品やグラフ作品などの作品にも子ども達の思いがたくさん詰まっています。友達の前で照れながらも自信をもって自分の作品を紹介する姿が大変印象的でした。保護者の皆様には、お子さんの作品づくりで支援をいただきありがとうございました。



8月3日に各務原市が主催する「かかみはら教育発表会」が産業文化センターのあすかホールで行われ、そのオープニングに蘇原第二小学校4年生の希望者12名が学校の代表として出演してくれました。参加者の多くの方から「子ども達が生き生きとして、大変素晴らしい発表だった」と褒めていただきました。

